

令和6年度 第1回羽幌町港湾審議会 会議録

- 1 日 時 令和6年8月28日(水) 15:00～15:20
- 2 場 所 羽幌町役場 4階大会議室
- 3 出席者 委員：佐藤 満(委員長)、江野英嗣(委員長職務代理者)、重原伸昭、
蝦名 修、逢坂雄司、対馬巧介、村上 忍、楠美敬一
顧問：第一管区海上保安本部留萌海上保安部長
北海道開発局留萌開発建設部築港課長
北海道開発局留萌開発建設部留萌港湾事務所長
北海道留萌振興局留萌建設管理部羽幌出張所長
町 長：羽幌町長、建設課長、建設課管理係主査、建設課管理係主事
- 4 会議録 次のとおり

発言者	発言内容
事務局	<p>本日は、皆さまには大変お忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>最初に町長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
町長	<p>本日は、お忙しい中、羽幌町港湾審議会にご出席いただき誠にありがとうございます。また関係者の方々には、日頃より町行政に対しまして、様々な面で深いご理解とご支援をいただいていることを、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。</p> <p>さらに、港湾審議会委員及び顧問としてご就任いただいていることにも、感謝を申し上げる次第でございます。</p> <p>羽幌町は豊かな自然と漁業資源に恵まれた町であり、港湾はその心臓部であります。港湾の発展と維持は地域経済の活性化、島民の皆様の暮らしの安定に直結する重要な課題であります。</p> <p>本日は、まず現在進めております港湾整備及び令和7年度に国へ要求しております内容につきまして担当者より説明いたします。</p> <p>そのうえで、関係者皆様、専門家の皆様の知見と経験を、羽幌町港湾がより地域社会に貢献できる様な方法を導きだしていただければと思っておりますので、本日はどうぞよろしくをお願いいたします</p> <p>以上、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>町長におかれましては、別用務のため、ここで退席させていただきます。</p> <p>続きまして、審議会の委員長であります、佐藤委員長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
佐藤 委員長	<p>令和6年度第1回羽幌町港湾審議会の開催にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、何かとご多用の中、ご出席いただきまして誠</p>

<p>佐藤 委員長</p>	<p>にありがとうございます。</p> <p>また、顧問の皆様におかれましては、公務ご多忙の中、ご出席を賜りまして厚く御礼申し上げる次第でございます。</p> <p>本日の議題に対しまして、よろしくご審議をお願い申し上げまして、誠に簡単でございますが、挨拶とさせていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは審議会に入ってまいりたいと思います。</p> <p>本日の審議会は、委員10名中8名の委員がご出席でございますので、羽幌町港湾審議会条例第6条第2項の規定により、会議が成立しておりますことをご報告いたします。</p> <p>これより審議に入りますが、これ以降の議事の進行は、佐藤委員長にお願いいたします。</p> <p>佐藤委員長、よろしくお願いいいたします。</p>
<p>佐藤 委員長</p>	<p>これより審議に入りたいと思います。</p> <p>港湾整備計画等について、事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>令和6年4月より、羽幌町で港湾事業の事務を担当している石垣と申します。よろしくお願います。それでは、お配りしている資料に沿って、港湾施設の整備内容について説明させていただきます。</p> <p>はじめに、表紙をめくっていただいて、1ページ目の羽幌港の国直轄港湾整備について令和6年度ですが、これまでに引き続き旧フェリー岸壁の物揚場（-4.0m）の改良工事を着工しており、事業費は1億8千万円で、羽幌町負担額は3分の1の6千万円となっております。</p> <p>令和7年度要求ですが、同施設の改良工事を引き続きすることとし、事業費1億8千万円、羽幌町負担額の3分の1の6千万円を要求しております。</p> <p>そのほか、フェリーの避難については、今年度の打合せにて、令和元年度以降フェリーの避難実績がなかったことも踏まえ今後非難しない方向で沿海フェリー様より方針を示していただいておりますので、物揚場は、漁船対応として整備を進めて参ります。</p> <p>次に、羽幌港港湾計画の変更について、ご説明させていただきます。</p> <p>本事業は2ページ目の開発局提供資料にお示ししている計画に基づいて整備を進めております。この事業費と事業期間について、変更する予定でございます。事業費については精査中でございますが、4～5億円程度の増額、事業期間は令和7年度完了予定を令和10年度の完了予定に変更する予定でございます。</p> <p>また、昨年度の審議会でお話のありました、2ページ目の位置図の緑色でお示ししております①のフェリー岸壁側の防波堤（波除）の延伸や②物揚場南側への係留可能な波除堤の要望につきましては、令和10年度の本整備計画が完了するまでに今後どのような展開をしていくか関係機関と協議していきたいと考えております。</p>

事務局	<p>以上が羽幌港の国直轄港湾整備についての内容となります。続いて令和6年度の国直轄事業以外の主な整備内容の説明をさせていただきます。</p> <p>羽幌港は資料2ページ目の図面に記載しておりますが、港内の浅くなっている箇所の浚渫業務（14,850千円）を契約し今後実施予定のほか、現在国直轄事業にて工事を行っている旧フェリー岸壁での給水・給電設備実施設計業務（4,950千円）を今年度契約し、打合せをしているところでございます。なお、羽幌港北物揚場防舷材補修（586千円）につきましては、5月に実施完了しております。</p> <p>続いて天売港は資料3ページ目の図面に記載しておりますが、天売港北外防波堤補修工事（1,397千円）、天売港道路空洞調査（484千円）を契約し、今後実施予定となっております。</p> <p>焼尻港については、令和6年度工事等の予定はありませんが、今後も施設の適切な管理を継続して行います。</p> <p>以上、事務局からの港湾施設整備状況の説明とさせていただきます。よろしくご審議の程お願いいたします。</p>
佐藤 委員長	<p>先ほどの事務局より事業説明がありましたが、皆様からご意見、ご質問はございませんか。</p>
佐藤 委員長	<p>西防波堤の老朽化によるものかどうかわからないが、西防波堤付近の航路が砂の堆積により水深が浅くなっている。毎年浚渫してもらっている箇所だがよくなりなく、基礎から水が流入しているという話があるため、西防波堤の調査等を行った方がいいと思う。</p>
事務局	<p>現在、旧フェリー岸壁の物揚場（-4.0m）の改良工事を行っているためこの工事を優先的に進め、次にどこの整備をしていくかについては、今の工事と並行して検討していきたいと思っております。</p>
江野委員	<p>留萌港に避難すると言ったことについて、沿海フェリーの方で調べていかななくてはならないこともあるが、開発局には色々ご助力いただきたい。</p>
留萌港湾 事務所長	<p>我々もご協力出来ることは協力していくつもりである。</p>
佐藤 委員長	<p>第3浜町荷さばき地の方の港の活用は無いのだろうか。</p>
事務局	<p>第3浜町荷さばき地等は力昼漁港の整備に伴う消波ブロック置き場として活用されているが、沖側の使用は2、3年使用がない状況である。</p>
佐藤 委員長	<p>他に皆様からご質疑等はございませんか。</p> <p>ないようでございますので、以上をもちまして本日の審議会を閉会したいと思います。ありがとうございました。</p>